

## 在宅業務に関する研修会シリーズ 「令和6年度緩和ケア対応研修会（応用編）」のご案内

令和6年12月  
公益社団法人静岡県薬剤師会

- 1 目的：薬局薬剤師が地域における在宅医療に係わる際に必要となる緩和ケアについての基本的な知識を習得し、また高カロリー輸液（TPN）、抗悪性腫瘍剤等の無菌的な調製手技を習得すると共に、在宅医療における緩和ケア、無菌調剤の現状や、その必要性等について学ぶ機会を提供する。
- 2 主催：公益社団法人静岡県薬剤師会
- 3 共催：静岡県立大学薬学部
- 4 日時：令和7年2月9日（日）13時～17時  
※ **厳守** 12時50分までに受け付けをお願いいたします。開始時刻を過ぎて受け付けをした場合は、所定の研修点数を付与されない事が有ります。  
やむを得ない事情により開催延期・中止の場合は、メール送信、ホームページへの掲載の方法によりお知らせいたします。
- 5 会場：静岡県立大学薬学部棟 静岡市駿河区谷田5-2-1 電話 054-264-5102
- 6 受講対象者：静岡県内薬剤師  
※受講の際には、本人確認票（QRコード）及び本人確認用の身分証明書の原本（顔写真の付いた会員証、免許証など）を持参してください。
- 7 定員：20名
- 8 受講料：無料
- 9 プログラム：別紙のとおり  
※本研修は、過去の緩和ケア対応研修会内容と同一ではなく、静岡県薬剤師会初の試みとなる、アメリカからオンラインによる特別講演を予定しています。  
アメリカの医療事情についても知見を深められます。これまで受講された先生方も含め、奮ってお申し込みいただきたいと存じます。  
※本研修会は、日本薬剤師研修センター「研修認定薬剤師制度」対象講習会として申請予定です。  
研修会終了後、当該研修会の受講者データを日本薬剤師研修センターに報告しますので、予めご了承ください。  
※本研修会は令和6年度調剤報酬改定で新設された「在宅薬学総合体制加算」施設基準における外部の学術研修会としてご活用いただけます。
- 10 申込方法：静岡県薬剤師会ホームページ「研修会・講習会等」又は下記URL、QRコードから、令和7年1月23日（木）までにお申込みください。締切日以前でも定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。  
受講の可否は申込締切日以降、メールにて連絡します。

URL <https://forms.gle/Qa1Wv66MAiZemcn76>



- 11 当日の持ち物：(1) かかとのある室内履き（調剤室で使用する靴等）  
(2) 白衣  
(3) 本人確認用の身分証明書の原本（顔写真の付いた会員証、運転免許証など）  
(4) 本人確認票（PECSのQRコード）（印刷物）
- 12 問合せ先：静岡県薬剤師会事務局（担当：山澤） 電話 054-203-2023 F A X 054-203-2028  
Email [chiikiiryoku@shizuyaku.or.jp](mailto:chiikiiryoku@shizuyaku.or.jp)
- 13 その他：定員を超えて申込みがあった場合、キャンセル待ちの方がいらっしゃいますので、都合が悪くなり欠席される場合は、予め県薬事務局までご連絡ください。  
連絡のない欠席は、事務局から確認の連絡をする場合があります。  
止むを得ず当日欠席の場合は、後日ご連絡くださいますようお願いいたします。

### 日本薬剤師研修センター「薬剤師研修・認定電子システム（PECS）」について

日本薬剤師研修センターでは、「薬剤師研修・認定電子システム（PECS）」が令和4年4月1日から開始しました。日本薬剤師研修センターの研修受講単位が付与される研修の受講、認定薬剤師の認定申請等のためには、各自 PECS に登録する必要があります。

詳細については日本薬剤師研修センターホームページ

(<https://www.jpec.or.jp/faq/about/ninteitetudukidenshika.html>) をご確認ください。

静岡県薬剤師会の対応については、静岡県薬剤師会ホームページ掲載「静岡県薬剤師会主催研修会の出席方法について」 (<https://www.shizuyaku.or.jp/38830/>) をご確認ください。

## 令和6年度緩和ケア対応研修会（応用編）プログラム

日時：令和7年2月9日（日）13時～17時

場所：静岡県立大学薬学部棟1階

受付：12:30～12:50

司会：静岡県薬剤師会常務理事 曾根 啓紀

時 間	Aグループ 10名	Bグループ 10名
13:00～13:05 (5分)	開会あいさつ 静岡県薬剤師会副会長 品川 彰彦	
<b>&lt;1階 6128 講義室&gt;</b>		
13:05～14:05 (60分)	特別講演（オンライン）：「がん疼痛オピオイド療法の応用」 ワシントン大学メディカルセンター 疼痛管理・緩和ケア 臨床薬剤師 伊藤覚先生  Satoru Ito, PharmD, BCPS Clinical Pharmacist-Pain Management and Palliative Care University of Washington Medicine	
<b>&lt;1階 6128 講義室&gt;</b>		
14:05～14:15 (10分)	講義：緩和ケアにおける疼痛緩和と無菌調製の実施（オーバービュー）  静岡県立大学 教授 内田 信也先生	
<b>&lt;1階 6128 講義室&gt;</b>		
14:15～15:05 (50分)	無菌調製実習 ・無菌調製手技の基礎 ・PCA ポンプカセットへの充填  PCA ポンプによる薬剤投与  静岡県立大学准教授 柏倉康治先生 静岡県立大学講師 三浦基靖先生	在宅における緩和ケアの実際（症例 検討）  静岡県立大学教授 内田信也先生
<b>&lt;1階 無菌室、注射前室&gt;</b>		<b>&lt;1階 模擬薬局 SGD 室&gt;</b>
15:05～15:10 (5分)	休憩	
15:10～16:00 (50分)	在宅における緩和ケアの実際（症例 検討）  静岡県立大学教授 内田信也先生	無菌調製実習 ・無菌調製手技の基礎 ・PCA ポンプカセットへの充填  PCA ポンプによる薬剤投与  静岡県立大学准教授 柏倉康治先生 静岡県立大学講師 三浦基靖先生
<b>&lt;1階 模擬薬局 SGD 室&gt;</b>		<b>&lt;1階 無菌室、注射前室&gt;</b>
16:00～16:55 (55分)	在宅における緩和ケアの実際（症例検討のまとめ）  静岡県立大学 教授 内田 信也先生	
<b>&lt;1階 6128 講義室&gt;</b>		
16:55～17:00 (5分)	閉会あいさつ 静岡県薬剤師会常務理事 河西 きよみ	
<b>&lt;1階 6128 講義室&gt;</b>		